


【AIRC Mail Magazine】

第485号(2022年8月1日発行)

***** (一財)旭川産業創造プラザ)

■Contents:

◇(一財)旭川産業創造プラザからのお知らせ◇

1. 9/5締切 2022年度スタートアップ・生産性向上支援補助金
2. 8/1~8/31 旭川ものづくり総合支援センター成果発表会2022 WEB開催
3. あさひかわ PR力向上プロジェクト参加事業者募集
4. 「あさひかわBizCafe」8/18(木)セミナー
5. 8/19締切 2022年度「夢づくり・ものづくり支援事業助成金」募集中!
6. 旭川食品産業支援センターセミナー
「ご存じですか?「無添加」表示が出来なくなります」
7. 旭川食品産業支援センターセミナー
「高齢者向け食品の開発~柔らか食品と健康機能食品の開発~」
8. 旭川食品産業支援センターセミナー
野菜の活用セミナー ~地元の野菜を活かした商品開発!~
9. 旭川食品産業支援センターセミナー「微生物のコントロールのしかた」
10. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ
11. 連載「HACCP導入、運用のコツ(52)」
旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

◇関係機関からのお知らせ◇

12. 9/30締切「事業再構築補助金」第7回公募
13. 8/26締切 令和4年度「中小企業競争力強化促進事業」2次募集
14. 9/9締切 「北海道中小企業新応援ファンド事業」2次募集
15. 9/9締切 中小・小規模企業新事業展開・販売促進支援補助金
原油価格・物価高騰等影響枠

1.9/5締切 2022年度スタートアップ・生産性向上支援補助金

■事業目的

スタートアップ・生産性向上支援補助金は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中であっても、そこに商機(勝機)を感じ、新たに起業・創業や新事業展開などに取り組む事業者や、生産性向上等の課題解決に向けた設備投資等に取り組む事業者に対し補助金を交付し支援することを目的とする事業です。

■応募期間

2022年8月1日(月)から2022年9月5日(月)17時必着

■応募方法

電子データ(PDF形式等)での申請が必要となります。
作成された申請書類の電子データをEメールにて送信するか、又は当該データが記録された電磁的記録媒体(CD, DVD, USBメモリ等)を郵送か直接持参してください。

■対象となる事業

(1) スタートアップ枠

- 1) 製品・サービス等の研究や開発を行う事業など
- 2) 売上げ向上に資する販売促進活動や、新たな販路を拡大・開拓するためWeb媒体や印刷物などを作成する事業など
- 3) スタートアップに必要な設備の拡大、生産効率の向上、又はサービス品質の向上等を目的とした設備投資を行う事業など

- (2) 生産性向上枠
生産能力の拡大、生産効率の向上、又は維持などを目的とした設備投資等を行う事業

■補助額・補助率・採択件数

交付限度額、補助率、予定採択件数は次のとおりです。また、補助金の額に千円未満の端数があるときには、補助金の額は、当該端数金額を切り捨てた額とします。

<スタートアップ枠>

- (1) 補助金限度額 50万円以内(1,000円未満切り捨て)
(2) 補助率 4/5以内
(3) 採択件数 10件程度(予算の範囲内)

<生産性向上枠>

- (1) 補助金限度額 200万円以内(1,000円未満切り捨て)
(2) 補助率 4/5以内
(3) 採択件数 20件程度(予算の範囲内)

※本補助事業は、完了検査を受け、補助金額を確定してからの清算払いとなり、概算払いではありませんのでご注意ください。

■補助対象期間

補助対象期間は、2022年4月1日から2022年12月31日までになり、同期間に発注・納入・検収・支払等のすべての手続きが完了する経費が対象となります。

■詳細

<https://www.arc-net.or.jp/4513/>

■申請先

<住所>〒078-8801

北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号旭川リサーチセンター

<宛先>一般財団法人旭川産業創造プラザ 企業支援グループ

※郵送の場合「スタートアップ・生産性向上支援補助金 申請書在中」と明記し郵送の事。

<TEL>0166-73-9234 <E-mail> gcsh@arc-net.or.jp

<受付時間>9:00~12:00及び13:00~17:00

(土・日・祝日は除く)

<応募期間>2022年8月1日(月)から2022年9月5日(月)
17時必着

2. 8/1~8/31 旭川ものづくり総合支援センター成果発表会2022 WEB開催

旭川ものづくり総合支援センターは、ものづくり産業に対する総合的な支援を行うことを目的に、旭川市工業技術センター、旭川市工芸センター、旭川食品産業支援センター、北海道中小企業総合支援センター、旭川産業創造プラザで構成された産業支援機能の連携体です。当センターの構成機関が関わった支援事例や研究開発等の成果を多くの皆様にご理解賜り、尚一層のご活用をいただくために、成果発表会を開催いたします。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点からWeb配信(期間限定)で公開させていただきます。

■WEB配信期間 2022年8月1日(月)9:00~2022年8月31日(水)

■YouTube URL

https://www.youtube.com/channel/UCpp_uXSvSIYurojCh-yPYcg/about

■発表内容 ※それぞれの発表を個別にご視聴いただけます。

- ・「2021年度クリエイティブ・デザイン・ハブ事業について」
一般財団法人旭川産業創造プラザ 企業支援グループ 主事 和田朋美
- ・「道北ビジネスプランコンテスト2021について」
一般財団法人旭川産業創造プラザ 企業支援グループ 主査 永井勝太
- ・「共同研究開発支援事業について」
一般財団法人旭川産業創造プラザ
食クラスター推進グループ 主事 松井のり子
- ・「旭川食品産業支援センターの取組について」
旭川食品産業支援センター事務局次長 相原幸学
- ・「ポプラ材の木製品への利用について」
旭川市工芸センター 主任 千葉将壽
- ・「TIG溶接機の活用について」
旭川市工業技術センター 所長 村上雅徳
- ・「産業とデザイン」
旭川市経済部産業振興課 課長補佐 茂木雅人 主査 山本英明
- ・「北海道中小企業総合支援センターの支援事業について」
北海道中小企業総合支援センター 道北支部 支部長 澤村光幸

■チラシ

<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/07/%E3%83%81%E3%83%A9%E3%82%B72022.pdf>

■お問合せ

旭川ものづくり総合支援センター
(成果発表会担当：一般財団法人旭川産業創造プラザ)
〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター
TEL 0166-73-9210 Email kigyoshien@arc-net.or.jp

3. あさひかわ PR力向上プロジェクト参加事業者募集

■事業概要

旭川で製造された商品を有する事業者の稼ぐ力「PR力向上プロセス」を学ぶための、自社課題分析、顧客ニーズの把握、効果的な販促物、展示会出展に必要な手順など様々なテクニックなどを学ぶことができます。さらに、2023年2月に開催される展示会出展で学んだテクニックを実践できます。
(展示会出展※には要件があります。)

■事業内容

1. 外部講師によるPR力向上のための研修（裏面に詳細あり）
(販売現場、情報収集分析、販路拡大、経営デザインシートの活用等)
2. PR、ブランディングを支援
展示会への出展※に向け、出展に向けた支援（商品開発・デザイン支援、効果的なPR手法の支援）

■参加事業者

- ・自社のPR力向上のためのデザイン思考や展示会出展などのスキルを学んでみたい事業者の方。

- ・ 展示会出展による販路拡大に関心のある事業者の方。

■スケジュール

- 8/23（火）15：00開始（WEB開催：ZOOM）
 - ・ 「デザイン経営」によるブランド力向上
合同会社HYAKU 代表社員武田壮平氏
 - ・ 展示会出展による自社PRの効果について
株式会社MARVELOUS 代表取締役 志水 洸一 氏

- 9/13（火）15：00開始（WEB開催：ZOOM）
 - ・ ライバル会社に打ち勝つECサイト運営
株式会社北廊 代表取締役 永原 大介 氏
 - ・ 展示会出展による自社PRの効果について
グラス株式会社 代表取締役 早川 舞 氏

- 9/27（火）15：00開始
（会場：旭川産業創造プラザ2階研修室 先着15名）
 - ・ 商品の想いを伝える販促手法
ヒロPOPオフィス 代表 渡辺 裕美 氏
 - ・ 展示会出展による自社PRの効果について
一般財団法人 旭川産業創造プラザ 企業支援グループ

- ～10月末 展示会出展事業者決定（予定）

- 2023/2/15～17 展示会※出展 予定5社程度（展示内容による）

※展示会出展をご希望されない方もセミナーはご参加可能です。
（各回でお申込み頂きます。）

※展示会出展には一定の要件がございます。
ご応募が多数の場合は当財団にて出展事業者を選定させていただきます。
詳細はお問合せください。
・ 旭川市に事業所があり旭川市内で企画・製造した商品
（商品の製造一部外注も可。食料品不可）、展示会のテーマに合致する商品
である事等。
・ 2023年2月東京国際ギフトショー(r)出展を予定
（旭川産業創造プラザがブースを提供、専門事業者による展示ブース造作支援。
会場出展料は不要。出展製品開発費、旅費、物品輸送費等は各自負担。）

■過去の展示会出展については下記参照

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/exhibition/#giftshow>

■チラシ

<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/07/%E5%8F%82%E5%8A%A0%E4%BC%81%E6%A5%AD%E5%8B%9F%E9%9B%862022%E6%94%B9-1.pdf>

■申込み問合せ

会社名（個人事業主の場合は屋号）、氏名、住所、電話番号、メールアドレス、
展示会への参加希望の有無をご記載の上、下記までお申込みください。

一般財団法人旭川産業創造プラザ企業支援グループ
TEL(0166)73-9210 E-mail : kigyoshien@arc-net.or.jp

4. 「あさひかわBizCafe」8/18 (木) セミナー

起業に必要な知識やノウハウを学ぶ、創業セミナー「あさひかわBizCafe」を開催します。WEB開催：お手持ちのPCやスマホから参加ができます！

■日時

2022年8月18日(木) 18:30から

■セミナー

「夢実現のビジネスプランを作成しよう」

リファインアカデミー株式会社 代表取締役 重巢敦子 様

インキュベーションマネージャーから見た経営のポイントについて、日頃なかなか聞くことができない貴重な内容となっております。
お申し込みがまだという方は、ぜひ当財団HPからお申込みください。

■主催

(一財) 旭川産業創造プラザ

■申込入力フォーム

<https://www.arc-net.or.jp/formbizcafe/>

■WEB開催について

申込者が、ご自身のPCやスマートフォンで視聴

※交流会、資料配布はございませんのでご了承願います。

■対象

- ・ 起業準備中の方、近い将来起業を考えている方、
 起業間もない方、起業に関心のある方、事業承継する予定
 の後継者の方、第2創業、新分野進出を検討中の方。
- ・ 年齢、性別、国籍、職業問わずどなたでも！(高校生、大学生も可)

■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

TEL 0166-73-9210

FAX 0166-68-2828

Email bizcafe@arc-net.or.jp

■2022年度のスケジュールはこちら↓

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/bizcafe/>

5. 8/19締切 2022年度「夢づくり・ものづくり支援事業助成金」募集中！

2022年度「夢づくり・ものづくり支援事業」を実施します。

■助成限度額・採択件数

- ・ 限度額 50万円以内(1案件)
- ・ 採択件数 9件程度(予算の範囲内)

■応募期間

2022年7月1日(金)～2022年8月19日(金)17時必着

※今年度は電子データのみによる受付となります。

■応募資格

道北地域（上川・留萌・宗谷）に主たる事業所を有し、6か月以上事業を行っている中小企業者・個人事業主かそのグループ。

- 応募内容・対象となる産業分野
新製品・新技術等の開発及び開発後の事業化について明確な構想等があるもの。
可能性調査、ビジネスプランの検討、試作開発、販路拡大、生産性向上など、
調査段階から事業化段階のいずれの段階でも対象。
(例) 産業機械・設備、IT、環境・エネルギー、自動車部品、建築・設備機器、
インテリア、食品、化粧品、ヘルスケア、介護用品等の分野における
新製品開発や販路拡大等の応募を期待しています。

- 対象経費
諸謝金、旅費交通費、消耗品費、手数料、原材料費、機械装置費、印刷費、
通信運搬費、使用料及び賃借料、委託料、外注加工費、負担金 等

- お問い合わせ先
一般財団法人 旭川産業創造プラザ
TEL 0166-73-9210
FAX 0166-68-2828
Email kigyoshien@arc-net.or.jp

- 申請書等の関係書類はこちらのリンクよりダウンロードください。
<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/monodukuriplan/>

6. 旭川食品産業支援センターセミナー 「ご存じですか？「無添加」表示が出来なくなります」

食品添加物の不使用表示ガイドラインについて議論が進んでいます。
何も優位性がないのに、「無添加」と大書きすると、消費者に「優良誤認」を
させるので、禁止しようという動きです。
そもそも添加物とは。正しく理解してより良い食品表示にしましょう。
最近の世の中の動きを解説します！

- 視聴方法 YouTube配信
(申込み後、URLをメールで送付します。)

- 講 師
旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵

- チラシ
<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/06/YouTube%E3%80%80syoku.pdf>

- お問い合わせ・お申込み
旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ内）
TEL：(0166) 68-2824
FAX：(0166) 68-2828
E-mail：fosup@arc-net.or.jp

7. 旭川食品産業支援センターセミナー 「高齢者向け食品の開発～柔らか食品と健康機能食品の開発～」

手軽に食品にプラスできる栄養豊富な食品の紹介と最近注目の赤ビートについて
のお話です。

加齢とともに食事量が減少するとサルコペニア（筋肉量減少）やフレイル（虚弱）の原因となりやすく、その為、効率の良い栄養補給が必要となる事から市場ニーズは拡大しています。
今回は、タンパク質や脂肪の栄養価についても解説。赤ビートの基礎研究や健康機能性についてのお話から、高付加価値な商品開発を考える時のヒントになればと思います。

■視聴方法 YouTube配信
(申込み後、URLをメールで送付します。)

■講師
藤女子大学 名誉教授・農学博士 知地 英征 氏
(農林水産省 産学連携支援コーディネーター等)
～プロフィール～
知地先生は、これまで食品成分の生体内機能性の評価と吸収動態を研究されており、北海道内の食品関連企業との共同研究を通じて、食品の機能性や加工特性についての高度な技術と知見を蓄積しております。大学をご退職後も研究を続けられており、知的好奇心旺盛な、まさに「研究者」です。

■チラシ
<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/03/chirasisyoku.pdf>

■お問合せ・お申込み
旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ内）
TEL：(0166) 68-2824
FAX：(0166) 68-2828
E-mail：fosup@arc-net.or.jp

8. 旭川食品産業支援センターセミナー 野菜の活用セミナー ～地元の野菜を活かした商品開発！～

現在旭川市近郊で栽培されている野菜をうまく活かしていますか？
食材の特徴を把握したうえで、長所を活かした加工を施せば、更にその価値が高まります。
また、特徴的な野菜も、一次加工を施すことで使いやすくなり、「定番の野菜」となる可能性もあります。
地元野菜を使った商品開発のヒントになる、「知って得する」情報満載です！

■視聴方法 YouTube配信
(申込み後、URLをメールで送付します。)

■講師 上川農業試験場技術普及室
主任普及指導員(農業革新支援専門員)
高田 勲 様
(野菜ソムリエPro 野菜ソムリエ養成講座講師)

■チラシダウンロードページ
<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/03/3%E3%80%80.pdf>

■お問い合わせ・お申し込み
連絡先：旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ 内）
TEL：(0166) 68-2824 FAX：(0166) 68-2828
E-mail：fosup@arc-net.or.jp

9. 旭川食品産業支援センターセミナー「微生物のコントロールのしかた」

食中毒の防止は「つけない、増やさない、やっつける」。
でも、食材そのものからの汚染はどう防げば良いのでしょうか？野菜類に潜む微生物は洗浄や塩素殺菌ではあまり減らないのです。微生物は条件が良くなれば一気に増殖します。「消毒した」と安心してしまうのは危険！食材の組み合わせを工夫したり、調味料を利用して増殖を抑える方法などをお話しします。

■視聴方法 YouTube配信

(申込み後、URLをメールで送付します。)

■講師

旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵

■チラシ

<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/07/20220726.pdf>

■お問合せ・お申込み

旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ内）

TEL：(0166) 68-2824

FAX：(0166) 68-2828

E-mail：fosup@arc-net.or.jp

10. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ

今月の食品試験予定日は

8月1日（月）、8日（月）、22日（月）、29日（月）です。

利用される場合は、必ず事前にご連絡ください。

<注意点>

1、当センターの試験は、自主試験を代行するものであり、公的証明を行うものではありません。

公的証明書をご希望の方は、旭川市保健所等の検査機関をご利用ください。

2、試験の受託範囲は、旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町の1市8町に所在する食品事業者様が製造・販売する商品（加工食品）となります。

連絡先：旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ 内）

電話 0166-68-2824

11. 連載「HACCP導入、運用のコツ(52)」

旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

「HACCPの認証を求められたら。認証の罫とは」

初めに、厚生労働省は「HACCPへの認証は不要」とQ&Aで明言している、と先月の言葉を繰返します。それでも認証が欲しいと思われる会社は「認証の罫」に警戒して頂きたい。

認証をパスするためにたくさんの書類を作るコンサルが多い。認証監査では書類のチェックが多いためだ。その結果、書類がずらりと並ぶ。これでは、社員が気軽に見返して学んだり、修正したりするのに高いハードルとなる。HACCPは、書類作りのこと！となる。

本来HACCPは柔軟で、危害要因の追加、それに対する対応の追加など、素早い運用を活かせるシステムだが、動きが鈍くなる。安全管理であるHACCPが自分たちの手から遠くなり、他人事になってゆく。リスクは突然現れて、速やかな判断を下す必要に迫られる。安全管理が他人事となるのは、禍根を残す。

◇関係機関からのお知らせ◇

12. 9/30締切「事業再構築補助金」第7回公募

■※電子申請にあたっては、GビズIDの取得が必要です。

新分野展開や業態転換、事業・業種転換等の取組、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等を目指す企業・団体等の新たな挑戦を支援する「事業再構築補助金」の第7回公募が開始されました。

■HP ↓

<https://jigyousaikouchiku.jp/>

※申請には、「GビズIDプライムアカウント」の取得が必要です。
取得未了の方は、あらかじめGビズIDプライムアカウント取得手続きを行ってください。 <https://gbiz-id.go.jp/top/>

■事業再構築の指針の手引き（重要）

https://jigyousaikouchiku.go.jp/pdf/download/shishin_tebiki007.pdf

■【公募期間】

公募開始：令和4年7月1日

申請受付：令和4年8月下旬～

応募締切：令和4年9月30日（金）18：00

■主要申請要件 補助額等

<https://jigyousaikouchiku.go.jp/pdf/koubo007.pdf>

■ 補助金額

〔通常枠〕中小企業者等、中堅企業等ともに

【従業員数20人以下】100万円～2,000万円

【従業員数21～50人】100万円～4,000万円

【従業員数51人～100人】100万円～6,000万円

■ 補助率〔通常枠〕中小企業者等 2/3（6,000万円を超える部分は1/2）

中堅企業等 1/2（4,000万円を超える部分は1/3）

令和2年度補正予算「中小企業等事業再構築促進事業」は、中小企業庁より採択され、中小企業庁及び独立行政法人中小企業基盤整備機構監督のもと株式会社パソナが事務局業務を運用しています。

■問合せ

https://jigyousaikouchiku.go.jp/#c3_p4

13. 8/26締切 令和4年度「中小企業競争力強化促進事業」2次募集

■募集期間

令和4年7月13日（水） ～ 令和4年8月26日（金） 【17時必着】

道内の中小企業が取り組む製品開発、市場開拓、技術習得等を支援します。
北海道の「北海道経済構造の転換を図るための企業立地の促進及び中小企業の競争力の強化に関する条例」に基づき、道内の中小企業が新分野・新市場への

進出に取り組むために要する経費の一部を補助する令和4年度中小企業競争力強化促進事業の募集を実施します。

■募集内容

1. マーケティング支援事業
2. コンサルタント等招へい支援事業
3. テレワーク導入支援事業
4. 産業人材育成支援事業（派遣）
5. 産業人材育成支援事業（招へい）
6. 市場対応型製品開発支援事業（一般）
7. 市場対応型製品開発支援事業（特定産業分野）
8. 市場対応型製品開発支援事業（共同研究開発）

■応募方法

- ・ご応募いただく前に、申請や経費の内容について事前にご相談ください。
 - ・募集要項をご一読のうえ、指定された申請書類や必要な添付資料とともにご提出ください。
 - ・必要書類は電子媒体でご提出いただくもの、紙でのご提出でも良いものの2種類があります。
- 詳しくは募集要項をご確認願います。

■申請書提出先

https://www.hsc.or.jp/news/2022jyourei_2nd/
（公財）北海道中小企業総合支援センター 企業振興部 助成支援G
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目経済センタービル9階
TEL：011-232-2403 FAX：011-232-2011
※Jグランツ経由での電子申請も受け付けております。

14.9/9締切 「北海道中小企業新応援ファンド事業」2次募集

道内の中小企業者等の皆さまの新規創業、新商品開発・販路開拓などの取組を支援します。

北海道中小企業新応援ファンドは、北海道や札幌市、（独）中小企業基盤整備機構、金融機関により組成したファンドの運用益を基に、道内における新たな産業の創出や事業化を支援するものです。

■募集事業

1. 創業促進支援事業
対象経費：道内に主たる事業所を設けて新規に事業を開始する個人又は中小企業者の事業展開に要する経費の一部
助成限度額：100万円
助成率：1／2以内
2. 地域資源活用型事業化実現事業
対象経費：地域資源を活用または農商工連携による新商品・新サービスの開発から販路開拓までの事業化実現に向けた一連の取組に要する経費の一部
助成限度額：150万円
助成率：1／2以内
3. 製品開発 チャレンジ支援事業
対象経費：本格開発着手前の事業構想の実現に向けた事前検証・検査・分析に要する経費の一部
助成限度額：50万円
助成率：1／2以内

■募集期間
令和4年7月28日(木) ~ 令和4年9月9日(金) 【17時必着】

■応募方法
・募集要項を一読のうえ、北海道中小企業新応援ファンド助成金助成事業計画書及び必要書類を提出してください。
・応募いただく前に、申請や経費の内容についてご相談ください。

■情報掲載サイトURL
https://www.hsc.or.jp/news/2022fund_2nd/

■申請書提出先
〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル9階
公益財団法人北海道中小企業総合支援センター 企業振興部助成支援G
TEL: 011-232-2403

15.9/9締切 中小・小規模企業新事業展開・販売促進支援補助金
原油価格・物価高騰等影響枠

感染症の影響に加え、原油価格・物価高騰等に伴う更なる経済環境の変化に対応するため、道内の中小・小規模企業が行う、経営改善や販売促進など新たな取組を支援します。

■補助対象となる事業者
下記(1)(2)のいずれも満たす事業者の皆さまが対象です。
(1) 中小企業者・小規模企業者等※
※道内に本店(個人事業主は住所)を有する事業者及び
道内に主たる事務所または事業所を有するNPO法人が対象。
(2) 2022年1月以降の連続する6か月のうち、任意の3か月の合計売上高
(又は付加価値額)が、2019年から2021年の同3か月の合計売上高
(又は付加価値額)と比較して10%(付加価値額の場合は15%)以上減少
していること。(新規創業・開業特例は申請の手引きをご覧ください)

■補助金額・補助率
<経営改善枠>
補助金額最大100万円(下限50万円)
※デジタル技術を活用した原材料コスト抑制等の取組の場合
最大300万円(下限50万円)
補助率補助対象経費(税抜き)の3/4

<販売促進枠>
補助金額最大30万円
補助率補助対象経費(税抜き)の3/4

(補助対象経費) 機械装置費・広報費・展示会出展費・開発費・雑役務費・
委託費・その他経費

■公募スケジュール
【公募期間】8月1日(月)~9月9日(金) (10月上旬に審査結果を通知予定)

■申請書等提出先及びお問い合わせ先
【申請書等提出先】〒060-8401
新事業展開・販売促進支援補助金(原油・物価高騰等)事務局
【お問い合わせ先】中小・小規模企業新事業展開・販売促進支援補助金事務局
011-797-0026 (平日のみ9:30~17:30)

補助金の詳細は北海道庁のホームページをご覧ください。
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/csk/shinjigyotenkai-hojyokin.html>

★ AMMコラム ★

■昨年と比べ若干雨の日が多く、うなるような真夏日や猛暑日にもまだなっていない状態で、これからが夏本番！という感じですが、みなさまはいかがお過ごしでしょうか。熱中症などは突然やってきます。体調管理には十分注意を払いながら、夏ならではのレジャーやスポーツなどに取り組み、北海道の短い夏を満喫しましょう。

■さて、絶賛募集中であります当財団の「夢づくりものづくり支援事業助成金」ですが、現在も問い合わせを多数いただいている状態ですが、申請の締切まではまだまだ日程に余裕がある状態です。（締め切り間近になって申請が混み合うことも例年のお決まりではありますが・・・。）皆さん何か事業化の構想がありましたら、ぜひ奮ってご応募ください。

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/monodukuriplan/>

■当財団ではこれからも道北地域の企業さまたちのために粉骨砕身の気持ちで支援に当たる覚悟です。感染症拡大などの暗いニュースに負けずに、今後も事業の継続、繁栄に向けてともに邁進していきましょう！

(N)

※これまでいただきましたお名刺や、セミナーへの出席申し込みなどによりいただきましたE-Mailアドレスをもとにお送りしています。

#. メールマガジン配信先変更・購読中止について

●お届けするE-Mailアドレスの変更や購読解除は次のところから行ってください。

<https://www.arc-net.or.jp/mailmagazine/>

★☆☆★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

一般財団法人 旭川産業創造プラザ
〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号
旭川リサーチパーク内

Tel:0166-68-2820 Fax:0166-68-2828

H P:<https://www.arc-net.or.jp/>

E-mail:arc-net@arc-net.or.jp

★☆☆★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆